

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
- 器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合は、表示が点灯するタイプのスイッチ以外のスイッチを使用してください。
- 壁スイッチを6個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプのスイッチを使用してください。

■LEDランプ使用上のご注意

- LED光源寿命(光采維持時間)は、20,000時間です。
- 光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの期間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使用すると、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外には使用しないでください。

警告 指定の種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 古くなったランプを取外す

3 新しいランプを取付ける

ランプを取付けは丁寧に、確實 ソケットへ取付けを行なってください。

破損・落下によるけがの原因になります。

※ソケットを持ってランプを ランプへ取付けてください。

※白熱ランプは使用できません。

4 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

セード(別売)の取外し方 △注意 セード(別売)の取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

1 電源を切る

2 セード(別売)を取外す

■施工手順 4 の逆の手順で取外す。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。

タニニング、キッチンなどの汚れやすめ、4回程度の清掃が目安です。

- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものでの拭いたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

■おお客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

＜アフターサービスについて＞

- 保証期間中の万一故障がおきた場合は、保証書を見せて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている場合は、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。また、修理費はお客様が負担できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 販売店・工事店にて修理にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにてご連絡ください。
- 弊社は照明器具の修理用部品を最低6年保有しています。修理用部品とは、その製品の修理に必要な部品を指します。修理用部品は、同時機能を有する代替部品となります。使いまわすに電気部品の中心でセードなどの保証部品は対象外です。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものではありません。保証書によって、お客様の法外な修理を判断するものではありませんので、保証期間満了後の工事店または別紙記載のご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載のCOIZUMI照明(お客様相談室)・サービスセンターにお問合せください。

※ This warranty is valid only in Japan.

お買上月日	取扱い販売店名	工事店名	住所	電話番号
お名前				
ご住所				
様	電話 ()			

保証期間 お引き渡し日より 本体:1年間 LED電源/モジュールLED電球:3年間

COIZUMI 照明株式会社

COIZUMI コイズミ照明器具

型番 AP52329・AP52331

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	！ 厳守	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。	！ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置すると火災・感電・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
！ 厳守	このような場所には取付けないでください。この器具は天井に設置されているスライドコンセント取付専用器具です。傾斜天井・壁などに設置されているスライドコンセントには取付けできません。→器具の落下によるけがの原因になります。	！ 厳守	スライドコンセントに破損やガタツキのある場合は取付けできません。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。スライドコンセントの交換が必要ですが、スライドコンセントの交換は工事店・電器店に依頼してください。	！ 厳守	電源コードが無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
！ 厳守	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	！ 厳守	電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。→そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。	！ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置すると火災・感電・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
！ 厳守	器具のすさまじく放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。	！ 厳守	電源コードが無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。	！ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置すると火災・感電・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

△注意

！ 厳守	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	！ 厳守	器具の下にストープなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。	！ 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
！ 厳守	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。	！ 厳守	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家電店・電器店にによる点検を実施していただき、不具合がございましたら適切な処置を施してください。	！ 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
！ 厳守	ライトコントロールなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	！ 厳守	周囲温度5~35℃、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。	！ 厳守	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。

■定格

型番	AP52329・AP52331	定格電圧	AC100V	入力電流	0.04A	消費電力	2.1W	使用ランプ	LDG2L-G-FCK×1
----	-----------------	------	--------	------	-------	------	------	-------	---------------

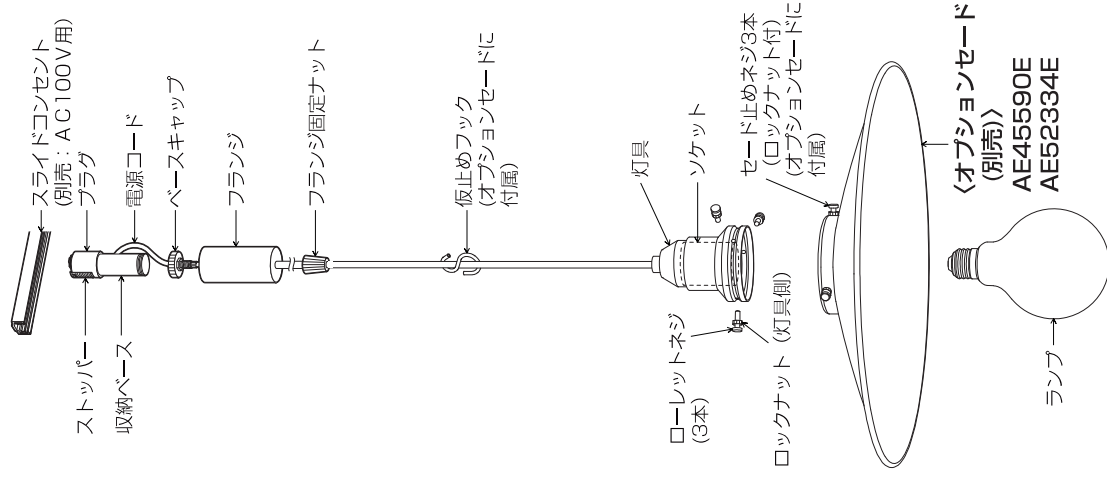
■取付前の確認 △警告 スライドコンセントの取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。 感電の原因になります。

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 スライドコンセントにガタツキがないことを確認する

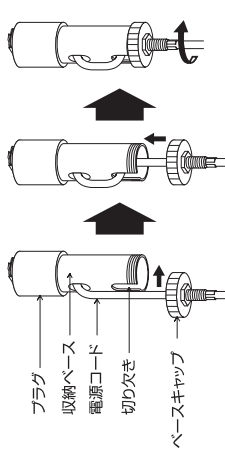
■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。



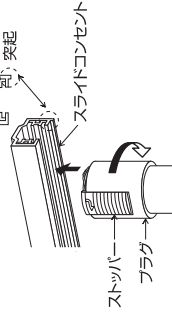
1 ベースキャップを取付ける

電源コードを取納ベースの切り欠きにはめ込み、ベースキャップを確実に締め付ける。



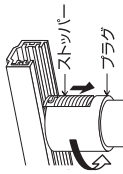
2 フラグを取付ける

フラグのストップバーをスライドコンセントの突起の逆側に合わせ、フラグをスライドコンセントへ押し当てながら右に90°回転させる。確実に取付けていることを確認する。



<フラグを取外す>

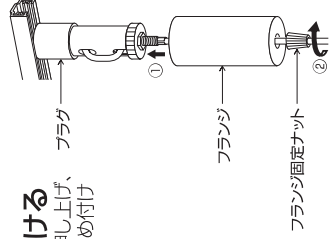
フラグを片手で保持した状態で、ストップバーを引き下げて左に90°回転させる。



△警告 フラグのストップバーを操作する際は慎重に行なってください。フラグが損傷すると火災・落下によるけがの原因になります。

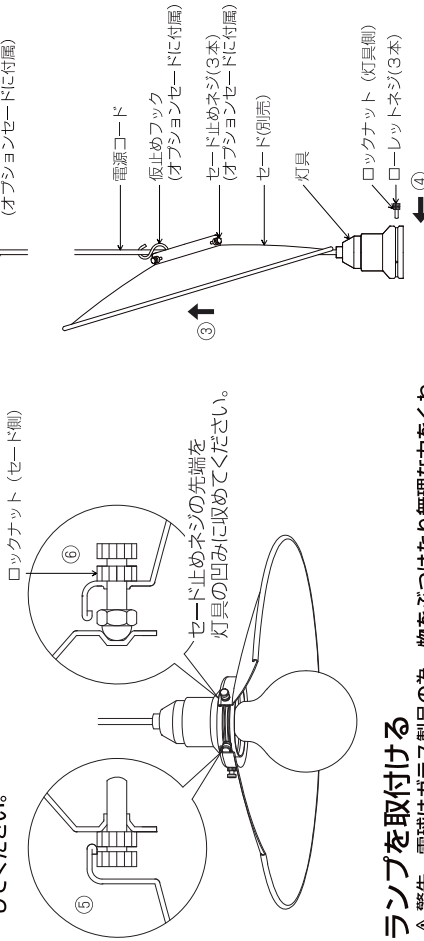
3 フランジを取付ける

フランジをプラグまで押し上げ、フランジ固定ナットで締め付けて固定する。



4 セード(別売)を取付ける場合

- ① 灯具のロールネットネジ3本を取外す。
 - ② 仮止めフックを電源コードに引っ掛ける。
 - ③ 灯具をセードに通して、セードを仮止めフックに引っ掛ける。
 - ④ 灯具にロールネットネジ3本を取付け、ロックナット(灯具側)を締め固定する。
 - ⑤ 仮止めフックからセードを下ろし、灯具のロールネットネジに乗せる。
 - ⑥ セードのセード止めネジ3本を均等に締め、ロックナット(セード側)を締め固定する。
 - ⑦ 仮止めフックを取外す。
- ※ 仮止めフック使用後は、施工取扱説明書と合わせて大切に保管してください。



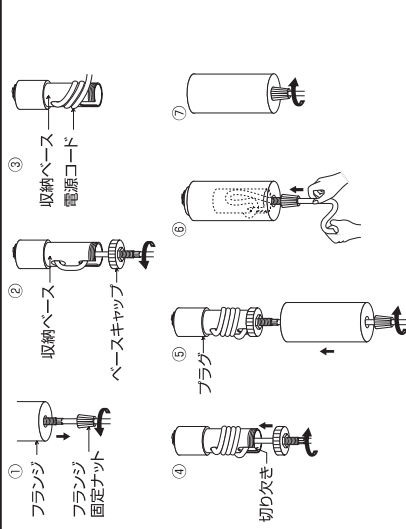
5 ランプを取付ける

△警告 電球はガラス製品の為、物をぶつけたり無理な力をくわえたりしないでください。
破損・落下によるけがの原因になります。

6 点灯の確認を行なう

■器具の高さ調整について

- ① フランジ固定ナットをゆるめてフランジを取外す。
- ② ベースキャップをゆるめて取納ベースから取外す。
- ③ 電源コードを取納ベースに巻きつけ、器具の高さを調整する。
- ※ 1巻当り約10cmを目安とし、最大7巻(約70cm)まで調整できます。
- ④ 電源コードを取納ベースの切り欠きにはめ込み、ベースキャップを確実に締め付ける。
- ⑤ フランジをプラグまで押し上げ、フランジ固定ナットで仮止め(約2回転)する。
- ⑥ 微調整をする場合、灯具を支えながら電源コードを押し込む。
- ※ 微調整は約8cmです。
- ⑦ フランジ固定ナットを締め付けてフランジを固定する。



■2台以上取付ける場合は

● ランプどうしがぶつからないように、間隔を十分あけて取付けてください。

※ 破損・落下によるけがの原因になります。

